

② プラスチックシート小型溶着器

特許第5810464号



従来技術課題



- ✓ 大型機械の溶着装置導入はハードルが高い 設置場所確保、200V電源・エア準備、維持管理、操作が難しそう・・・
- ✓ ヒータ溶着は取り扱いが大変 ウォームアップ必要、周囲雰囲気温度上昇、電気代がかかる・・・

解決



誰でも手軽にプラスチックシートの溶着加工ができます！

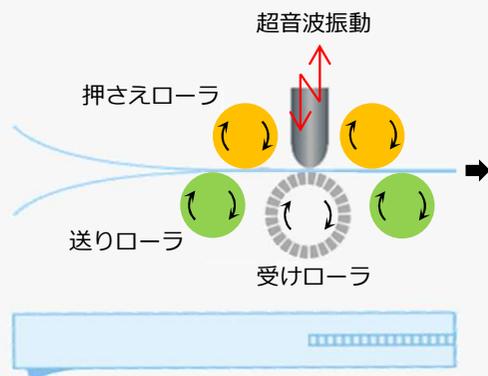
◆特長

- ✓ 超音波溶着技術で信頼性の高い仕上がり加工を実現
- ✓ 小型・軽量・静音の卓上機でオフィス内でも使えます
- ✓ 簡単操作で作業者を問わず同じ溶着品質が得られます
- ✓ 100V電源のみでOK エアコンプレッサ不要です
- ✓ 多様な溶着デザインに対応します
- ✓ ウォームアップ待ち時間不要 電源ONですぐ使えます
- ✓ 省エネ効果に優れ、電気代が安く済みます

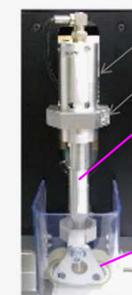
◆コア技術

3種の回転ローラ機構 (受け/押さえ/送り)

- ・連続溶着
- ・浮き、蛇行防止
- ・受けローラ突起形状



プラスチックシート小型溶着器



超音波振動
ユニット

回転ローラ
押さえ機構

機器サイズ	W410×D538×H380mm
重量	30kg
処理速度	3s/枚 (700枚/時間)
加工対象	A4/A5サイズ、厚み～0.2mm

◆用途

- ✓ クリアファイル溶着
- ✓ 不織布溶着
- ✓ プラスチック包装材料溶着
- ✓ プラスチックシート模様転写

